

自ら学び、課題の解決に主体的に取り組む生徒の育成

— 事前学習(eラーニング教材)によるワークシートの活用とグループ学習を通して —

特別研修員 商業 平野 夏樹 (高等学校教諭)



生徒の実態

- 授業に対して受け身の生徒が見受けられる



教師の課題

- 一斉指導が中心の授業展開が比較的多い

【手立て1】事前学習と授業をつなぐワークシートの活用

事前学習



eラーニング教材

分からない問題に印を付けておこう！明日の授業でグループのみんなに聞いてみよう！

自宅や学校のパソコン室で、eラーニングの教材を見ながら、ワークシートに記入します。

【事前ワークシート】 第3章 特殊な商品売買2 5~7を見て記入 (22分)

試用販売とは…

得意先に商品を一定期間試用してもらい、その結果得意先から買い取りの意思表示を受けた時に、売買契約が成立する販売形態です。

売上の計上は、得意先からの買い取りの意思表示を受けた時

(1) 記帳方法

使用する勘定科目

①	試用販売契約
②	試用販売売上

試用販売という特殊な商品売買取引が行われたという、備忘記録を添す。この2つは、対照勘定と言われ、財務諸表に表示されません。

事前学習用・ワークシート

【手立て2】基礎的・基本的な知識を定着するためのグループ学習

練習問題

商品を売上げたが、試用販売契約(試用販売)上の対照勘定科目で備忘記録をしている。

① 試用販売のための支払費用(商品) 500,000 売価 700,000(売価)

② 試用販売のための伊勢崎倉庫(人) 500,000 売価 700,000(売価)

伊勢崎倉庫(人) 500,000 売価 700,000(売価)

伊勢崎倉庫(人) 500,000 売価 700,000(売価)

伊勢崎倉庫(人) 500,000 売価 700,000(売価)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
① 試用販売契約	700,000	試用販売売上	700,000
② 売掛金	390,000	売上	390,000
試用販売売上	990,000	試用販売契約	990,000



仕訳は、2行でも3行でもよいと思うけど、3行でもよいかな？

動画の説明は2行で仕訳をしていたね。



仕訳の書き方は、2行と3行のどちらでもよいですか

A班から仕訳の書き方について質問がありました。

仕訳は、2行と3行、どちらも正解です！

「簿記の基本問題」をペアやグループで解きます。

ワークシートを基に考え方をグループで確認します。

事前学習の内容について発問しながら、補足の説明を行います。

【手立て3】発展的な学習内容にチャレンジするグループ学習



仕訳の計算結果を伝えます。ここでは、計算の過程を考えましょう。

まずは、個人で考えた後、グループで考えをまとめてもらいます。



個人で考え、ワークシートに記入します。



グループ内で順番に考えを伝え合い、考えをまとめます。

計算の過程を考えさせます。
※計算結果は始めに提示



目指す生徒像

- 簿記の基礎・基本を身に付け、学んだことを生かせる生徒
- 課題の解決に、主体的に取り組むことができる生徒

【成果】

- ワークシートを活用しながら、自分の意見をまとめることができた。
- 事前学習とグループ学習をつなぐワークシートで、自分の意見をまとめることにより、授業に対して主体的に取り組むようになった。
- 事前の動画視聴時にワークシートを作成させたことで、事前に整理させることができ、授業の導入が円滑になった。

【課題】

- 他教科の事前学習もあるので、事前学習が生徒の大きな負担にならないように、教員同士で調整を図ることが必要である。
- グループのリーダーを毎時間変えたことで、全員の生徒が慣れるまで時間が必要だった。繰り返しの指導が大切である。